

# 福祉はやし 2026 第48号

発行 高松市林町329-1 林地区社会福祉協議会



上林町の  
ネモフィラとひまわり

## 一人の小さな手

林地区社会福祉協議会長

山本 修

林地区社会福祉協議会では、共生・共助の理念で安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。むかし流行った歌を紹介いたします。本田路津子さんの「一人の手」という歌で、特に歌詞が今でもこころに残っています。

「二人の小さな手 何もできないけど それでも みんなの手と手をあわせれば 何かできる 何かできる」

現在、社会福祉は組織的に行われる部分が多いですが、根本をたどれば個人の小さな思いではないでしょうか。思いやりの心が協力や助け合いにつながっていくものと信じています。

高松市では、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことができる、包括的なコミュニティ、地域や社会を創っていく、「地域共生社会」の実現に向けた取組を進めています。本会でもこの趣旨に賛同し、「共助の基盤づくり事業」として、「みんなで花いっぱい林」を実施しました。幅広い年齢層の方が参加し、スタッフとともに寄せ植えをつくったり、茶話会で交流をもったりして、新しい「ちよこつとボランティア」(ちよボラ)の芽が育ちました。小さな手があわさって、素敵な花を咲かそうとしています。

### 担い手さん募集!

時間に余裕のある方で、ボランティアを始めたい方、高齢者の手助けをしていただける方、お待ちしております!

●ふれあいサービス林事務局：  
080-2979-5495

みんなでささえあい あんしんして くらせるまちに

## ふれあいサービス林 (訪問型サービスB)

住み慣れた林地区で安心して暮らせるよう、林地区住民の方が日常生活のお手伝いをします。

ご利用できる方：

林地区在住の65歳以上の「ひとり暮らしの方」、「高齢者世帯の方」で、

- ①要支援1、2の認定を受けた方
- ②基本チェックリストで事業対象と認定された方

#### サービス内容

##### お買い物



ちょっとした日常生活をお手伝いします。

##### ゴミ出し



##### 草ぬき (敷地内)



##### 室内外清掃



#### 利用料金

1回 100円 (60分以内)、1か月最大5回まで

高松市生活困窮者自立相談支援事業

生活や仕事の悩みごとをお聞きして、自立に向けてのお手伝いをします。

相談無料

## 自立相談支援センター たかまつ

こんなときは早めに相談しましょう

健康

仕事

病気で働けない。治療や入院など、今後の生活が心配

ブランクが長くて、働く自信がない。社会復帰がこわい

生活

家族

長い間、引きこもっている子どもは、働く気もお金もない。どうしよう

親の介護のために仕事をやめたが、生活費が足りない

総合的な相談窓口です。お気軽にご連絡ください。  
TEL 087-802-1081

けんりようご 相談無料

## 権利擁護センター

権利や財産を守るしくみがあります。

## 成年後見制度

利用できる福祉サービスが分からない

お金を管理するのが難しくなってきた

母親が悪徳商法にだまされた

障がいがある子どもの将来が心配

あなたや家族、お知り合いのこのような困りごとは  
TEL 087-811-5250 までご相談ください。  
高松市社会福祉協議会

### 介護予防事業「のびのびすこやか教室」

林地区保健委員会

「のびのびすこやか教室」は介護予防の大切さが広まり出した頃に始まり、20年あまり続いています。現在は、第3金曜日に林コミュニティセンターで、講師の先生のもと1時間30分楽しく活動しています。

自宅でも無理なく続けられるように椅子に座ったの体操やストレッチを中心に、カスタネットや鈴、ハンドベル、ナルコなどの楽器を使って、音楽に合わせた体操もしています。その他にも、認知症予防のためのプログラム「コグニサイズ」を取り入れたり、子どもの頃を思い出しながら懐かしいフォークダンスを踊ったりします。そして、最後にみんなで歌を歌います。



運動機能や心身機能の改善、さらに社会参加が介護予防につながると思われる。住み慣れた地域で自分らしく元気に暮らし続けていけるよう、ぜひ、多くの皆さまに参加していただきたいと思えます。



コグニサイズの風景

### にぎわった文化祭に感謝

林地区婦人会

婦人会の活動の中でも、文化祭はいつも特別な思いで取り組んでいます。

女性教室でオリジナルTシャツを作り、沢山の作品を展示することができました。また、今は複雑になっている正しいごみの出し方のパネルや、家庭で常備が必要な防災グッズなども展示し、多くの方に見てもらいました。

さらに体験コーナーも人気でした。ペットボトルを使って、子どもたちは楽しく遊べるキャップ・キャッチャーを作りました。また、手芸のコーナー



では、デコパージュでコースターや缶バッジを作りました。一枚の紙からアイデアと手間が加わって、おしゃれ



コースター



缶バッジ

でかわいい素敵な作品ができました。大勢の人が参加してくださり、楽しく作品作りをすることができました。

婦人会は少人数で活動していますが、当日は会員以外の方のお手伝いもあり、おかげでにぎわった文化祭になりました。感謝です。



### 林地区で豊かな心が育つ子どもたち

高松市林こども園

林地区の皆様におかれましては、いつも園児の成長を温かく見守り、また支えてくださっています。心より感謝申し上げます。元気な声を林の町に響かせている本園の様子をご紹介します。

#### 【防災意識の高まりへ】

本園では、1月にサンメッセ香川で行われている消防出初式に毎年参加したり、避難訓練を月に1〜2回実施したりしています。今年度はそれに加えて、参加自由の参観日で避難訓練を行い、消防士さんと消防車にも来ていただきました。高松市幼少年女性防火委員会より表彰していただいたり、保護者の方が水消火器を使っての消火訓練を行ったりと、より一層防災に対する意識の高まりにつながりました。



#### 【おさんぽ だいすき〜!】

天気の良い日は友達や先生と一緒に園外に出向いています。季節に応じた野菜などの畑の栽培物、道端に咲いている花、すれ違う地域の方とのちよつとした挨拶やふれあい。林地区には、豊かな感性を育む環境がたくさんあります。キラキラした表情で発見したことをたくさん伝えてくれる子どもたち。地域に親しみ、地域が好きになる気持ちで育まれています。

今後も、地域の皆様にはご支援賜りますようお願いいたします。



### 卒業した先輩から学ぶ

高松市立林小学校

地域の皆様には、日頃より本校の子どもたちを温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。生活科や総合的な学習の時間をはじめ、餅つき体験など教育活動へのお力添えにより、子どもたちは豊かな学びを深めています。

この度六年生は、キャリア教育の一環として、本校の卒業生をお招きし、「夢の実現に向けて大切にすべきこと」を学ぶ貴重な機会を得ました。

#### 【音楽を通して学ぶ】

現在、東京都の小学校で音楽の非常勤講師として勤務しながら、シンガー・ソングライターとしても活躍されている、はたなか圭一さんをお迎えし、音楽鑑賞教室を行いました。当時の学級担任であった本校スタッフによる御紹介がきっかけで、実現した訪問です。

当日は、ピアノやギターの演奏に加え、協和中学校時代の恩師と共に作詞した「言の葉」などのオリジナル曲を披露してくださいました。また、ご自身の小学校時代の思い出や人生経験を交え、「将来



の進路は自分で選び、決めることが大切」というメッセージを、子どもたちに優しく語りかけてくださいました。子どもたちは、演奏や講話に静かに耳を傾け、音楽の授業で学習している曲を、はたなかさんの伴奏に合わせて歌うなど、心に残る時間となりました。

#### 【香川県の偉人から学ぶ】

元小学校長の宮井優寿先生をお迎えし、「香川県独立の父」として知られる中野武宮（なかのたけなか）を教材とした道徳科の学習を行いました。

「ブエイさん」の愛称で親しまれた中野武宮が、香川県の独立・発展の礎を築くまでに抱いていた思いや行動力について学び合い、子どもたちは香川県誕生の歴史に新たな発見をするともに、その生き方のすばらしさに触れることができました。

授業後には「自分の未来への歩み方に生かしたい」という思いをもつことができ、意義深い学習となりました。



# 子育て支援 **サンタさんがきたー!**

コミュニティセンターの講座や、昨年12月のイルミネーションのイベントに参加した子どもたちに社会福祉協議会からプレゼントが届きました。最初は恐る恐るサンタに近づいていた子どもたちでしたが、プレゼントをもらおうと大喜びでした。

地域福祉  
活動事業



友愛訪問

昨年、地域の一人暮らしで高齢の方にお菓子の詰め合わせを届けました。「お変わりありませんか」の声かけとともにお渡しすると大変喜んでいただけました。

地域福祉  
活動事業



## 敬老会 令和7年9月13日(土)

対象者 1,459名  
(男性 604名、女性855名)

ドライブスルー方式での祝い品贈呈はすっかり定着し、当日は約 1,000 名の方が受け取りに来られました。混雑する時間帯もありましたが、皆さまのご理解のもと安全に行うことができました。ご協力ありがとうございました。



# みんなで花いっぱい林 令和7年9月27日(土)

みんなで植えよう！林を素敵なまちに！

花いっぱいのまちにしようと、パンジー、葉ボタン、なでしこなどの花の苗で寄せ植えを作りました。また、みんなで植えたプランターを今年も林地区内の保育施設へ寄贈しました。作業を終えた後には、ボランティアさんの手作りおはぎを食べ、楽しい会話に花が咲きました。

共助の  
事業  
づくり



会長のあいさつで始まりました。今年39名参加しました。

調理室では早い時間からボランティアさんが連携しておはぎを作っていました。

子どもたちが植える様子を地域の方が見守ります。



すてきな寄せ植えが完成しました！



メッセージプレートを挿したら寄贈用も完成です。

みんなでそろって「いただきます〜」

プランターはボランティアの方が手分けして保育施設にお届けしました

## ハッピーライフはやし 令和8年3月3日(火)

支え地  
事業  
合域  
い

いつまでもみんなで楽しく過ごしていきましょう！

75歳以上の地区在住の方を対象にバスに乗ってお出かけしています。今年度の行き先は、その昔、修学旅行で訪れた高知の桂浜です。当時の同級生もいっしょです。



昼食は老舗和食店「司」で名物「かつおのたたき」をいただきました。

本場のたたきは美味しいね。

はりまや橋の朱色が映えます。

龍馬像の前で記念撮影。

# おもいやりとは

主任児童委員 富永 真由美

12月6日(土)、身体障害者協会林分会主催の「手話であそぼう!」に参加しました。

ジェスチャーゲームから始まり、その後は手話を使つての自己紹介をしました。

茶話会では、指文字一覧表が配布され、指文字での手話が自然と始まりました。また、手話でのやり取りの動画やアニメ動画「なんちようなんなん」を視聴しました。

目や耳が不自由な方など、老若男女様々な立場の方が参加されていましたが、お互いをおもいやる、温かくて楽しい時間を過ごすことができました。

この会を通じて、「おもいやり」とは決して一方通行ではなく、相手の立場や状況を想像し理解する努力をすることと同時に、相手に伝えたい・知ってもらいたいという気持ちをもって行動することだと感じました。わたしたちの町にも、様々な立場の方が、同じように日々の生活を送っていることを心に留めていたいと思います。



## 林地区民生委員児童委員協議会

会長 藤井 昭次

日頃より林地区の民生委員児童委員協議会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、佐々木武夫前会長の後を引き継ぎ、会長に就任いたしました藤井昭次でございます。微力ではありますが地域の皆様が安心して暮らせる町づくりのため、誠心誠意努めてまいります。

また、民生委員児童委員の三年に一度の斉改選が十二月一日に行われ、一名の委員が退任され、新しい委員(再任含む)二十一名が厚生労働大臣より委嘱されました。現在、地域福祉を取り巻く環境は大きく変化しております。地域の急激な高齢化への取組、子育て家庭への支援、災害時の要援護者への支援等が課題となっております。

このような状況のなか、私たち民生委員児童委員は地域の声に耳を傾け、誰もが孤立することなく支え合う住み良い社会、地域の実現を目指して、委員一同力を合わせて活動を進めていく必要があります。

引き続き、関係機関とも連携し、安心安全な地域づくりを目指してまいりますので皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

### ◎新任委員(敬称略)

湯浅 隆文 稲澤 祥子 美馬 崇志



### ◎退任委員(敬称略)

岩本 富子

## 林地区民生委員児童委員一覧

令和7年12月1日

氏名	電話番号	担当地区	備考
藤井 昭次	866-6929	六条町(乾南、乾北)	会長
島谷 富士子	867-8077	林町(天皇東、天皇南の一部、スマートコモンシティ林町、エルブライト林)	副会長
高島 数秀	867-9216	六条町(青木、貢、貢西、貢南、南下所、マリオン六条団地)	副会長
大熊 安子	866-1635	林町(天皇西、天皇北、サントノーレ式番館、エスポワール林)	
佐々木 武夫	865-6640	林町(亀の町、ニュー団地、コモンライフ林)	
太田 多美子	866-0046	林町(宮西、西原東の一部、デザインタウン林、クレアガーデン林町)	
林 貢一	889-4720	上林町(本村西中林の一部、東下所、東中林、グリーンビレッジ上林、いこいまち上林)	
佐々木 まり子	865-3567	林町(さこ西、サーパス林町、サーパスさこ公園)	
美野 みちよ	889-3431	上林町(西下所)	
野田 米五郎	090-3789-5451	林町(天皇南の一部、ウッドイータウン林)	
岡 弥生	889-2503	上林町(本村西中林、ラ・ブルータ上林I)	
牛熊 桂子	865-2202	林町(下下所、中央団地)	
外山 強	865-2351	六条町(下所、下り原)	
関 広美	866-5650	林町(さこ東、サーパス林町第二)	
熊野 武雄	867-8122	林町(上下所、アイランドコート林町、サントノーレ高松中央)	
眞鍋 典子	867-4789	林町(西原西、西原東の一部、あさぎ)	
湯浅 隆文	889-5216	上林町(本村西中林、西下所の一部)	
稲澤 祥子	866-1985	六条町(川東、中筋、睦団地)	
美馬 崇志	868-2537	林町(亀の町の一部、下り原の一部)	
山中美 妃子	887-5787		主任児童委員
富永 真由美	888-1179		〃

民生委員児童委員は地域住民の身近な相談相手として支援活動に努めております。お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

## 元気に楽しく活動中!



林地区老人クラブでは、春には運動会、秋にはバスでの紅葉狩りなど、会員同士の親睦と健康増進に努めています。また、林小学校児童との世代間交流として、野菜作りのお手伝いや餅つき大会、正月には昔遊びの交流などを行っています。子どもたちの喜ぶ顔が見られて、私たちが元気をもらっています!



野菜作り体験学習風景



餅つき体験学習風景



老人クラブ交流感謝祭風景



昔遊び風景

老人クラブに入会して、みんなで楽しく過ごしましょう!

興味のある方、入会を希望する方はお気軽にお問合せ下さい。

会長 鶴見 潔 090-1571-6470

## ご協力ありがとうございました

令和7年度 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動 日本赤十字社活動資金協力

令和7年度の赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動、日本赤十字社活動資金につきましては、地域の皆様の多大なるご理解とご協力により、次のようになりました。

赤い羽根共同募金 966,966円  
 歳末たすけあい募金 224,800円  
 日本赤十字社活動資金 735,850円

地区内の自治会および関係企業からのご厚志に対し、深く感謝申し上げます。

## ご芳志のお礼

林地区社会福祉協議会事業資金として、西原東自治会様よりご寄付をいただきました。本会では、地域福祉に対する深いご理解に添うよう有意義に活用させていただきます。

